

令和6年7月31日

(臨床研究に関する公開情報)

静岡医療センターでは、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] 術後疼痛管理チーム加算算定患者における術後抗精神病薬使用と術後オピオイド持続静注、硬膜外鎮痛の関連性の検討

[研究責任者] 薬剤部 稲垣 雄一

[研究の概要]

術後疼痛管理チーム加算(以下、当加算)の算定患者では、術中から継続したオピオイドの投与や局所麻酔薬による硬膜外鎮痛等が行われる。術後の重要な合併症として術後せん妄が挙げられ、オピオイド投与はリスク因子のひとつとされる。一方、硬膜外鎮痛については、術後せん妄予防に有効である可能性が示唆されている。日本総合病院精神医学会『せん妄の治療指針』では、各種条件を考慮して、せん妄への抗精神病薬使用を推奨している。そこで、当加算算定患者の抗精神病薬使用と術後疼痛管理におけるオピオイド持続静注、硬膜外鎮痛の関連性について調査することとした。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2023年1月から2023年12月まで術後疼痛管理チーム加算を算定した患者さん。

●利用する検体、カルテ情報

カルテ情報：処方薬剤

[個人情報の取扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

国立病院機構静岡医療センター

薬剤部 稲垣 雄一

電話 055-975-2000 FAX 055-975-2725